

# 最近発行された日食報告書

編集部

日食が無い今年ですが、さきごろ日食報告書の力作が発行されましたので紹介します。

GENERAL SANTOS Total Solar Eclipse ジェネラルサントス皆既日食

(海老名天文同好会日食観測隊)

1988年3月18日、フィリピンで観測した皆既日食の報告書です。B5判、110ページ。大変上質の紙を使用し、表紙はもちろんグラビア2ページもカラーという豪華なものです。

海老名天文同好会は、いくつかの日食に観測隊を送っています。普通の同好会の観測隊と違い、大学の天文サークルのように組織的な観測を目指すというユニークな方針をとっているところです。この報告書の内容にも、よくその特徴が現れています。ただ日食当日は天候が悪く、当初の成果がおさめられなかったのが残念でした。

本書の特色の一つは、隊長の高橋氏が「発刊にあたって」で『……そして、私たちに素晴らしい大きな夢を贈っていただいた、フィリピン・ジェネラルサントスの友と、ジェネラルサントスに集結した世界の観測者に本書を贈り、お礼を申し上げる次第です』と述べておられるように、至るところに英文併記がなされていることです。仲間うちだけの満足に終わらせないためにという努力は、今後の観測書づくりに大いに参考になるでしょう。ただ、どうせなら、目次や観測者名、扉だけでなく、せめて個々の文章の題名、写真のクレジットや図表の題名も英文が添えられていれば、本当に国外の同好の士に役立ったと思います。

少し気になることは、使用されている写真や図に出典が明記されていないのがみられることです。ちょっとした図ひとつでも、海外では著作権の問題が起きると聞きます。これは他の報告書にも言えることで、今後は心しなければいけないことでしょう。また、<発表資料>の項目にあるように、メンバーはかなりいろいろな媒体に発表しています。日食経験の少ない人の目にもたくさん触れると思います。同様にこの報告書もそういう人の目に触れる可能性が高いと思います。そのためにも、例えば学会発表のものは予稿集原稿だけでなく、会場でどのような指摘がなされたのかも併せて載せた方が良かったのではないのでしょうか。

この報告書をご希望の方は、送料とも1部2000円で頒けていただけるそうです。申し込みは、

〒\*\*\*-\*\* \*\*\*\*\* 高橋典嗣さんまで。